



いき・いき

2024
1月
第40号

伊丹市民生委員児童委員連合会



MINTOO

イラスト 池内美奈子 氏

民生委員児童委員信条

- 一、わたくしたちは隣人愛をもつて社会福祉の増進に努めます
- 一、わたくしたちは常に地域社会の実情を把握することに努めます
- 一、わたくしたちは誠意をもってあらゆる生活上の相談に応じ自立の援助に努めます
- 一、わたくしたちはすべての人々と協力し明朗で健全な地域社会づくりに努めます
- 一、わたくしたちは常に公正を旨とし人格と識見の向上に努めます

◆目次◆

新年のごあいさつ	P 2
活動報告	P 3
こんにちは！民生委員さんっ！！	P 4
地域ふれ愛福祉サロンについて	P 5
お知らせ	P 6

K 新年のご挨拶 X

伊丹市民生委員児童委員連合会
会長 小林 育子



あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、お健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて昨年、新型コロナウィルス感染症が5類に移行いたしました。多くの委員の皆さまは、まず活動を以前と同様に戻し、そして前に進んでいこうと考えておられるものと思います。一方で、新任の委員の皆さま、また新型コロナウィルス感染症が蔓延し始めた時期に任命された委員の皆さまにとっては、活動の内容もよくわからず、地域で動くこともままならず、ただいたずらに4年という歳月が流れてしまったと感じ

ている方も少なからずおられることでしょう。今年は肩の力を抜いてみんなで話し合いながら共に進めてまいりましょう。

近年、超高齢社会、ひきこもり、ヤングケアラー、虐待、貧困等々さまざまな福祉課題が顕在化しています。私たち民生委員・児童委員は、伊丹市や伊丹市社会福祉協議会、各種の関係機関と連携し、高齢者や子ども、障がいのある人の見守り、相談につとめ、誰もが安心して暮らしことができる地域づくりをさらに推し進めたいと存じます。

毎年申し上げますが、委員の皆さまお一人お一人のお力添えが、困っている人、悩んでいる人への救いの手となりますよう努めていきましょう。

皆さまにおかれましては、どうか健康に留意いただくとともに、本年も連合会へのご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

つなぐパイプとしての役割を担っていただくなど、誰もが安心して暮らすことができる地域づくりにご尽力いただいていること、大変心強く感じております。

本市におきましては、未来を担う子どもたちの健やかな成長を育むため、子育て支援や教育をまちづくりの重点施策としてこれまで推進してきており、さらに行財政改革の成果等を活かし、子育て世帯を取り巻く環境の充実や負担の軽減に取り組むなど、市内外からの住みたい、住み続けたいと感じていただけるまちづくりを進めてまいります。

「第6次伊丹市総合計画」に掲げる将来像「人の絆 まちの輝き 未来へつなぐ 伊丹」の実現を目指し、子育て施策の充実や、地域医療の中核となる統合新病院建設など安全・安心なまちづくり、ゼロカーボンシティの実現等、各種施策に取り組んでまいりますので、今後ともより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、伊丹市民生委員児童委員連合会の益々のご発展と、皆様にとって本年が、夢と希望に満ちた素晴らしい年になりますことを心より祈念いたします。

伊丹市長 藤原 保幸



新年明けまして、おめでとうございます。皆様には、お健やかに令和6年の初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

民生委員・児童委員の皆様におかれましては、平素より、本市の福祉行政をはじめ、市政各般にわたり、深いご理解とご協力をいただきしておりますこと、この場をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

3年あまり続いた新型コロナウィルス感染症対策は、個人の自主的な取り組みを基本とする対応に大きく転換し、社会経済活動が徐々に再開しており、地域のお祭りやイベント等をはじめ、まちのにぎわいも戻ってまいりました。

民生委員・児童委員の皆様には、日々、地域の方々を見守り、心情に寄り添われ、支援が必要な方を関係機関へと

たれ、孤立や生活困窮などといった問題がさらに深刻化しておりますことに大変危惧しております。

このような中、本会では、第7次地域福祉推進計画の理念であります「誰もが自分らしく安心して暮らしていくまちづくり」の実現を目指し、民生委員・児童委員、主任児童委員の皆様をはじめ多くの地域住民の皆様とともに、生活のしづらさを抱えた方を早期に気づく「ご近所会」の活動を推進し、「お互いに気に掛けあう関係性の構築」の取り組みをより一層進めてまいりたいと思っておりますので、本年も引き続き、ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、伊丹市民生委員児童委員連合会のより一層のご発展を願っておりますと共に、委員の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

社会福祉法人伊丹市社会福祉協議会
会長 行澤 瞳雄



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、お健やかな新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

平素は、本会の活動並びに運営等に対しまして、深いご理解と格別のご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

近年の少子高齢化や人口減少の進行、単身世帯の増加等で地域社会が変容する中、猛威を振るった新型コロナウィルス感染症の影響により、人とひととの交わりが断

民生委員 活動の報告

子ども福祉部会 研修会報告

日時：令和5年7月4日(火) 行先：滋賀県大津市 社会福祉法人 湘南学園 参加者数：48名

■ 神津小校区 民生委員・児童委員

滋賀県大津市にある社会福祉法人「湘南学園」での研修に参加しました。

「湘南学園」は、1904年、日露戦争等の出征軍人の遺児や孤児を救済しようと創設されたのが始まりで、今では、児童養護施設・幼保連携認定こども園・障害福祉サービス事業所(れもん会社)・母子生活支援施設・地域子育て支援事業等を一体的に運営されています。

児童養護施設の現状を伺いますと、入所してくる子ども達は、昔は孤児がほとんどでしたが、最近は、孤児が10%ほどしかなく、児童虐待で入所してくる子どもが70%以上を占めているそうです。児童虐待には、身体的虐待、ネグレクト、性的虐待、心理的虐待等があり、兄弟姉妹間の差別扱い・子どもの前での夫婦喧嘩等を含む心理的虐待がいちばん多いそうです。多くの児童虐待によって、家族や子どもが、ともに傷付き、ともに精神的に追いつめられていくので、身近な人がSOSに気づくことが大切であり、早期対応が必要だと思いました。

お話をの後、れもん会社で買い物を楽しみました。木工細工のおもちゃや雑貨、「さわり織」と「刺しゅう」をあしらった手作りのバッグや小物、手作りクッキーなどが並んでいました。皆さん大きな声で接客してくれてとても気持ちよかったです。



高齢者福祉部会 研修会報告

日時：令和5年9月7日(木) 行先：大阪市住之江区南港北ATCエイジレスセンター 参加者数：56名

■ 鈴原小校区 民生委員・児童委員

ATCエイジレスセンターは高齢者の生活を支える杖などの小物から、電動ベッド、車いす、階段昇降機などを実際に試用体験できる環境の下で展示しています。説明員のガイドのもとに2グループに分かれ機器説明を受け、体験の機会を持ちました。

まず、感心したのは電動ベッドの多様性です。頭や足を上下する電動ベッドは以前からありましたが、寝たきりになった場合の床ずれを予防するため、ベッドの長手方向にタイマー設定で定期的に左右に動き寝姿勢を変えることができるベッド。寝たまま椅子のような形になり、そのまま立ち上がるベッドの紹介がありました。次に車イスコーナーでは、試乗により道路の坂や段差、隙間、溝のグレーチングなど、車いす利用の障害になる場面を体験できました。健常者では気にならない障害物ですが、車イス利用者の立場で周りの環境を見直さなければいけないなと思える良い機会になりました。電動車イス、電動三輪車などの体験もできました。

参加者一同、一番感心したのは脱臭装置が付き排泄物を自動的に袋詰めされ、手に触れることなくそのまま処理できる介護用トイレでした。私も母親の末期の介護経験がありますが、当時は「おまる」で使用したあとの処理が正直イヤでした。母親本人も実際には口には出しませんでしたが、息子に排泄物処理されることは嫌がっていたと思います。介護の最終段階で大変なのは排泄物処理と移動補助です。紹介してもらったこれらの機器により、本人、家族の肉体的な負担もさることながら、両者の精神的な負担も改善することができ、介護生活を少しでも前向きに過ごすことができればいいなと実体験できる良い機会でした。



最後に、これらの機器は購入すると何十万円と高価ですが、介護認定を受ければ月額2,000円以下と手軽に利用できることも紹介されました。

こんにちは！

民生委員さんっ！！

第4回



摂陽小校区 小島 恵

▶自己紹介

令和2年12月に委嘱を受け、2期4年目になります。この地域はもともと育った地元で、私が子どもの頃から知ってくださっている方々がたくさんいらっしゃいます。

結婚して一時期、尼崎市に移りましたが、出産を機に、実家近くに住むことになりました。

▶民生委員になったきっかけ

私の子も私の母校の摂陽小学校に通い、とても懐かしいので近所の老人会の方々と摂陽まつりのお手伝いをさせていただいていました。それが目に留まったようで、前任の民生委員の方から声をかけていただきました。その時、私はまだ40代後半。年齢的にもっと年上の方が担われているお仕事というイメージを持っていたので、まだまだ子どもに手がかかり、私も仕事をしているので時間的な余裕がない事からお断りしました。でも、どうしてもと懇願を受け、地域の方々の顔が目に浮かび自分のできる範囲でお手伝いができるならと引き受けました。

▶印象的な出来事はありますか

担当している地域のおひとり暮らしの高齢の方の実態調査で訪問したところ、すでにご病気で亡くなられていたことを知りました。いつもお留守でなかなかお会いできていなかったので、とても残念でもう少し丁寧に関わっていたらよかったな、と後悔が残りました。

▶活動内容を教えてください

月1回ふれ愛福祉サロンを開催。民生・児童協力委員の方々に、季節のご飯やリクエストしてもらった食べたいご飯をサロンの会場で作り、みんなでワイワイ楽しくおしゃべりしながらいただいています。食事の後は、おやつを食べコーヒーを飲みながらその時々でゲームをしたり、スポーツをしたり、手作りをしたりと、

みなさん仲良く楽しく参加されています。コロナ禍では、アクリル板を設置して厳重に感染対策して実施していましたが、やっとアクリル板がとれてみなさん開放的に楽しめるようになりました。また、花見や遠足に行ったりと楽しい事にチャレンジしていきたいと思います。

▶民生委員をしてよかったと感じる事は

やはり、ふれ愛福祉サロンで喜んでくださっている姿や、訪問した際に笑顔でお話してくださったりすると、とても嬉しいです。今年は地域の方が野菜作りを教えてくださって、ふれ愛福祉サロンで提供することができました。横のつながりを大事に、少しでも地域のためにお役にたてたらなあと思っています。

また、違う地域のいろんな方ともつながりを持つことができ、いろんな意見や、活動されている話を聞き、どうしたらみんなで助け合い仲良くつながる事ができるのかと勉強になります。



▶最後に

この少子高齢社会で、いろいろな世代を超えて地域でつながっていく事の難しさと大切さを実感しています。まず、私にできるのは挨拶から。声をかけてつながっていく事ができたらと思います。

地域ふれ愛福祉サロンでこんなことしています！



荻野小
校区 荻野ひまわりサロン

場 所 荻野センター

日 時 毎月 第3水曜日
11:00～15:00

参加費 400円
(手作り料理)

参加者数 30名
ボランティア 15名

年に3回くらい手作りで物づくりをしております。6月は参加者さんの中に折り紙を教えて下さる方がいるので七夕飾りを作つて、少し早い七夕まつりを楽しみました。他にもなぞなぞクイズやビデオ鑑賞、手作りお守りの作成、クリスマスbingo大会等毎月楽しく過ごせるように工夫をしています。食事もボランティアでメニューを考えて喜んで頂けるように作っています。



みんなで作ろう銭太鼓

前号を読まれた方より、「地域ふれ愛福祉サロンの銭太鼓が楽しそう！」とのお声が寄せられ、本号は作り方をご紹介します。

材 料

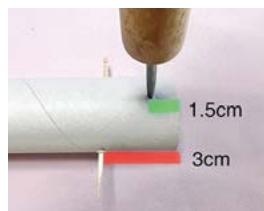


- ・ラップの芯 2本 (30cm)
- ・5円玉 (12枚～24枚)
- ・千枚通し
- ・ボンド
- ・平巻きテープ
- ・爪楊枝 8本
- ・ビニールテープ



作り方

- 1 ラップの芯に穴を開ける(千枚通し)
端から3cmと1.5cm
(穴は90度ずらす)
*ケガにご注意



- 3 1.5cmの穴に爪楊枝を通し、平巻きテープを30cm×10本を結ぶ
*長さ本数はお好みで



- 5 ビニールテープで巻いて保護する



- 2 3cmの穴のところに爪楊枝を入れながら、5円玉(3枚～6枚)を通す



- 4 それぞれの穴のはみ出した爪楊枝をカットし、ボンドで止める



- 6 もう一方の端も同様に作る
筒の部分をビニールテープで装飾する

完成!!



♪ 振ったり叩いたり、お好きな曲に合わせて踊りましょう ♪

全国社会福祉協議会 会長表彰

全国民生委員児童委員連合会 会長表彰

兵庫県知事表彰 社会福祉事業功労者表彰

民生委員・児童委員 功労者表彰



桜台小校区
永島美佐子



民生委員・児童委員 功労者表彰



緑丘小校区
阪上 繁昭



永年勤続民生委員・ 児童委員表彰



伊丹小校区
西田みどり



鈴原小校区
金野 英美

優良民生委員・ 児童委員表彰



鈴原小校区
金野 英美



桜台小校区
黒木 ちくさ



天神川小校区
赤瀬 幸恵



伊丹小校区
石川 和代

新任 民生委員・児童委員

(令和5年8月委嘱)



有岡小校区
山本 恭子



緑丘小校区
田中ユカリ



天神川小校区
川井田清信



南小校区
池内美奈子



池尻小校区
小森 克美



池尻小校区
西村 昭人



池尻小校区
安野 真澄



ご協力
ありがとうございました

赤い羽根共同募金

令和5年10月1日～12月8日
現在、伊丹市内で
6,341,144円 の募金が
集まりました。



あかねねぎちゃん
にいきいき共同募金会

伊丹心身障害対策市民懇談会の手をつなぐ愛のバザー

令和5年10月3日～10月8日（10月8日バザー当日）
仕分け・値付け・会場設営・販売等に延べ53人の民生委員
児童委員が参加しました。バザーの売り上げは**600,130円**
(協力金を含む)でした。



あけましておめでとうございます。

まずは『いきいき』第40号発行にあたりご協力くださった皆様に感謝申し上げます。色々な行事が
再開され町の中でもマスク姿が減ってきていますが、そんな中でも気を引き締めつつお役に立てる
情報を伝えていければと思います。よろしくお願ひいたします。

伊丹小校区 武田